

GIGA スクール構想で導入されたタブレット端末の活用や関連する内容についてご紹介します

GIGA × とーく

スクール



GIGA スクール構想

Global and Innovation Gateway for All



全ての児童・生徒に
グローバル（国際舞台）で
イノベーション（革新的創造）な扉を

※「GIGA スクール構想」は、現代に合わせた学習環境を整備し、生徒一人一人に最適化された教育を提供することを目的としています。「現代に生きる子供たちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテム」「仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常のもの」とされ、これまでの教育実践と、最先端の ICT 教育を組み合わせることで、より良い学校教育の実現に取り組むことが掲げられています。



〜各学部の学習の様子〜



「GIGA スクール構想」も3年目に入りました。本校でも昨年度から全校研究として取り組み始めたことにより、児童生徒・教職員ともにタブレット端末の操作に慣れ、ICT を活用した学習も定着してきました。今年度も、学校での取り組みの様子や学習場面での活用の紹介など、年間をとおしてご紹介していきたいと思ひます。

小学部



自分のタブレット端末を大切に扱うところから、ICT 活用教育はスタートします！



タッチペンの活用や校外での学習にも積極的に取り入れています。



中学部



運動会Tシャツのデザイン作りや、注文販売のポスター作りに取り組んでいる様子です。



調べ学習はタブレット端末の使用が増えています。

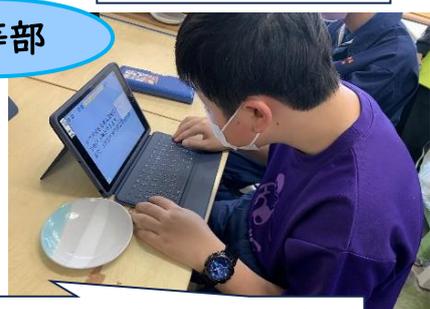
高等部



実習報告会では発表時に使用しています。



買い物学習や作業学習でも、タブレット端末が大活躍です！





学校で使用しているアプリの紹介

※現在、インストールしているアプリは、児童生徒用、職員用合わせて100個近くあります。今回は児童生徒が使用しているものについて、一部ですがご紹介いたします。この機会に、お子さんとアプリを試してみたいはいかがでしょうか。

	<p><ひらがな> 「読む、書く、聞く」を揃えたひらがな学習アプリです。簡単なかるたゲームも入っていて、楽しく、遊びながら学習できます。</p>		<p><えこみゅ> 意思表示はもちろん、言葉の学習に使うことができます。日常で使える200種類の絵カードすべてに音声がついています。</p>
	<p><楽しい算数> ゲーム感覚で、暗算(たし算、ひき算、かけ算、わり算)練習ができます。習得したい数式やモンスターの速度なども選択できます。</p>		<p><ばくもできる 自動販売機> 自動販売機で飲み物を買う体験ができる知育アプリです。お金を入れる、ボタンを押す、商品を取り出すという動作が可能です。</p>
	<p><図鑑アプリ> 600種類以上のことばを収録。写真をタップすると日本語と英語で名前を読み上げ、一部の動物は鳴き声などの効果音が鳴ります。</p>		<p><リズムあそび> タップするだけで楽しくリズム感を養えます。童謡から、アニメ、話題の曲まで幅広く収録されているので親子で楽しめます。</p>
	<p><はらぺこ ホットドッグトラック> プログラミング的思考が楽しく学べるアプリです。お客さんの注文を分析・分類し、整理することで、プログラミング体験ができます。</p>		<p><ロイノート・スクール> 全校で広く活用しています。子どもたちが考えるのを助け、その考えを人に伝えることができ、子供たちの学習活動をサポートします。</p>

安全で健康に配慮した活用のために～繰り返し確認を～

安全に楽しくタブレット端末を活用するために、全校で「使うときの約束」を確認しながら進めています。年度初めには、各学部で約束の確認をしました。また、教室や充電保管庫に約束のカードを掲示したり、タブレット端末の背景画面で確認したりできるようにしています。

これから夏休みに入り、ご家庭でもタブレット端末やスマートフォンを使用する場面が増えると思います。ぜひ、**ご家庭のルールを決めて**、繰り返し確認しながら使用していただければと思います。学校とご家庭とで協力し合い、児童生徒が安全に、楽しく ICT 機器を活用できるように取り組んでいきましょう！



タブレット端末の背景画面

「使うときの約束」カード

児童用リーフレット

タブレットを使うときの5つのやくそく

- タブレットを使うときは姿勢よくしよう
 - ・タブレットを見るときは、目から30cm以上はなして見よう。
- 30分に1回はタブレットから目をなそう
 - ・30分に1回はタブレットの画面から目をなして、20分以上、遠くを見よう。
- ねる前はタブレットを使わない
 - ・ぐっすり眠るために、ねる1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。
- 自分の目を大切にしよう
 - ・時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして自分の目を大切にしよう。
- ルールを守って使おう
 - ・ルールを守って使おう。ルールを守らないと、学校やおうちのルールを等って使おう。

文部科学省の「端末利用に当たっての健康への配慮等に関する啓発リーフレット」も、ぜひご参考ください。※インターネットで検索できます。

保護者用リーフレット

ご家庭で気をつけていただきたいこと②

- 端末の利用時間等のルールについて
 - ご家庭で過ごす時間全体の中で、ご家庭で用意したデジタル機器も含めて、端末を、いつどのように使つか、お手紙相談、合意とが大前提です。
 - <最低限、守っていただきたいこと>
 - ・少なくとも、寝る時間前からは、デジタル機器の利用を控えるようにします。
 - ・睡眠時間(寝る時間)から起床までの間に、デジタル機器の電源をオフにするようにします。
 - ・学校で配られた端末は、学習・教材の目的では使いません。
- 端末の安全な利用について
 - お子様のインターネット利用や、スマートフォンを利用させる際には、インターネット上の犯罪等の被害者や加害者にならないよう、十分な指導が必要です。
 - ・フィルタリングは、お住まいの地域によって導入の進捗が異なります。インターネットで検索できるフィルタリング機能に、検索履歴などは残存する場合があります。ご家庭で使用するフィルタリング機能に、検索履歴などは残存しないよう、フィルタリング機能の使いかたについて、ご確認をお願いします。

